

報道関係各位

京都府が大阪府を大きく上回る 30.6%の価格急上昇！ LIFULL HOME'S が近畿圏 2府4県における 2024年新築マンションの平均価格を調査

事業を通して社会課題解決に取り組む、株式会社 LIFULL（ライフル）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：伊東祐司、東証プライム：2120、以下「LIFULL」）が運営する不動産・住宅情報サービス

「LIFULL HOME'S（ライフルホームズ）」は、2024年における東京都や首都圏の新築マンションの平均価格*に続き、大阪府や京都府、兵庫県をはじめとした近畿圏の新築マンションの平均価格をもとに市区町村単位で調査し、発表します。 ※「2024年東京23区の新築マンション1㎡あたりの価格上昇率」<https://lifull.com/news/33353/>

都県エリア	平均㎡単価	平均価格	平均専有面積	㎡単価 対前期比
大阪府	83.2万円	5,812万円	69.09㎡	109.0%
大阪市	95.5万円	6,576万円	66.84㎡	115.3%
京都府	103.6万円	8,289万円	78.20㎡	130.6%
兵庫県	82.8万円	6,479万円	77.13㎡	102.3%
奈良県	69.2万円	5,203万円	75.52㎡	119.4%
滋賀県	58.0万円	4,283万円	73.39㎡	99.6%
和歌山県	58.4万円	5,145万円	88.04㎡	106.4%
近畿圏平均	84.2万円	6,238万円	73.00㎡	111.9%

■首都圏以上に近畿圏の新築マンション価格は上昇基調！近畿圏でコストパフォーマンスの良い街は？

昨今、首都圏と同様に近畿圏でも資材価格の高騰に伴う不動産価格が上昇基調にあり、なかでも大阪市内や京都市内の中心部では1億円を超える新築マンションの分譲が相次いでいます。また、物件の価格上昇だけでなく、住宅ローン金利に影響がある長期金利の上昇も予想され、新築マンションの購入を検討する方にとって「いつ、どこで買うか」と難しい判断が必要です。

子育て世代をはじめ、よりコストパフォーマンスの良い周辺県に移住したいと考える方に向けて、近畿圏の2府4県における新築マンションの平均価格や㎡単価に着目し、比較しました。住宅市況の分析を行うLIFULL HOME'S 総研チーフアナリストの中山登志郎の見解とあわせてまとめています。

【大阪市内編】平均㎡単価:福島区の200万円台は近畿圏内で最高額！東京23区内と同水準。

大阪市内		2024年新築マンション平均㎡単価 TOP10			LIFULL HOME'S
市区町村名	平均㎡単価	平均価格	平均専有面積	平均㎡単価 対前期比	
1 大阪市 福島区	200.0万円	1億6,190万円	80.95㎡	213.3%	
2 大阪市 浪速区	147.6万円	1億194万円	62.81㎡	104.6%	
3 大阪市 中央区	123.2万円	9,307万円	76.01㎡	113.8%	
4 大阪市 北区	120.6万円	7,013万円	57.38㎡	109.1%	
5 大阪市 西区	116.5万円	8,881万円	71.83㎡	105.4%	
6 大阪市 天王寺区	112.9万円	8,647万円	72.26㎡	113.3%	
7 大阪市 淀川区	112.6万円	9,188万円	75.13㎡	143.0%	
8 大阪市 港区	106.8万円	8,915万円	83.44㎡	156.6%	
9 大阪市 西淀川区	101.0万円	4,210万円	41.67㎡	-	
10 大阪市 都島区	91.5万円	4,805万円	53.00㎡	117.1%	
大阪市平均	95.5万円	6,576万円	66.84㎡	115.3%	

※対象：今期、分譲実績がある新築マンションのうち、LIFULL HOME'Sに広告掲載された物件 ※「-」マークは前年同期の実績なし

大阪市内の新築マンションの平均㎡単価1位は「大阪市福島区」の200.0万円、前年の同じ時期と比べて213.3%と2倍以上の価格に達しています。平均価格も1億6,190万円とTOP10内で飛びぬけた価格でした。2位は「大阪市浪速区」の147.6万円（前期比104.6%）は、3位は「大阪市中心区」の132.7万円（同113.8%）が続きます。大阪市内の平均㎡単価は95.9万円ですが、TOP10は㎡単価100万円以上の区が多くランクインしています。

大阪市外		2024年新築マンション平均㎡単価 TOP10			LIFULL HOME'S
市区町村名	平均㎡単価	平均価格	平均専有面積	平均㎡単価 対前期比	
1 池田市	88.5万円	6,690万円	75.63㎡	101.3%	
2 茨木市	86.2万円	6,899万円	79.85㎡	102.1%	
3 吹田市	79.9万円	6,157万円	77.74㎡	88.1%	
4 豊中市	78.9万円	6,599万円	83.77㎡	127.1%	
5 寝屋川市	75.0万円	4,768万円	63.90㎡	-	
6 門真市	75.0万円	4,208万円	56.13㎡	-	
7 交野市	74.9万円	5,863万円	78.31㎡	-	
8 八尾市	74.6万円	4,875万円	65.69㎡	109.3%	
9 堺市 北区	73.0万円	5,015万円	69.14㎡	91.9%	
10 箕面市	72.4万円	5,434万円	78.43㎡	111.4%	
大阪市外平均	70.2万円	5,010万円	71.45㎡	101.0%	

※対象：今期、分譲実績がある新築マンションのうち、LIFULL HOME'Sに広告掲載された物件 ※「-」マークは前年同期の実績なし

大阪市を除いたエリアの新築マンションの平均㎡単価1位は「池田市」の88.5万円（前期比101.3%）、2位は「茨木市」の86.2万円（同102.1%）と前期比100%超えの80万円台の市がランクインしました。大阪府内の市区町村別での平均価格、平均㎡単価一覧もあわせてご覧ください。

市区町村名	平均㎡単価 (万円)	平均価格 (万円)	平均専有面積 (㎡)	平均㎡単価 対前期比 (%)	市区町村名	平均㎡単価 (万円)	平均価格 (万円)	平均専有面積 (㎡)	平均㎡単価 対前期比 (%)
大阪市都島区	91.5	4,805	53.00	117.1	堺市堺区	64.2	4,368	68.01	95.3
大阪市福島区	200.0	16,190	80.95	213.3	堺市南区	57.0	4,247	74.45	-
大阪市此花区	53.2	3,935	74.01	83.8	堺市北区	73.0	5,015	69.14	91.9
大阪市西区	116.5	8,881	71.83	105.4	堺市平均	64.8	4,543	70.53	96.2
大阪市港区	106.8	8,915	83.44	156.6	岸和田市	66.3	4,818	72.64	-
大阪市大正区	77.0	3,445	44.72	130.0	豊中市	78.9	6,599	83.77	127.1
大阪市天王寺区	112.9	8,647	72.26	113.3	池田市	88.5	6,690	75.63	101.3
大阪市浪速区	147.6	10,194	62.81	104.6	吹田市	79.9	6,157	77.74	88.1
大阪市西淀川区	101.0	4,210	41.67	-	高槻市	72.0	4,659	65.06	92.2
大阪市東淀川区	59.3	4,768	79.86	94.2	枚方市	60.1	4,115	68.51	88.8
大阪市東成区	64.5	4,195	65.03	85.4	茨木市	86.2	6,899	79.85	102.1
大阪市旭区	76.7	5,280	68.78	110.3	八尾市	74.6	4,875	65.69	109.3
大阪市城東区	83.2	5,738	68.98	111.6	富田林市	64.7	4,468	69.11	-
大阪市阿倍野区	89.8	5,337	58.83	106.6	寝屋川市	75.0	4,768	63.90	-
大阪市住吉区	71.3	4,549	63.77	103.0	松原市	50.6	3,910	77.34	-
大阪市東住吉区	76.7	5,289	68.92	108.6	箕面市	72.4	5,434	78.43	111.4
大阪市淀川区	112.6	9,188	75.13	143.0	柏原市	54.0	3,670	67.94	107.6
大阪市住之江区	57.9	3,899	67.26	93.2	門真市	75.0	4,208	56.13	-
大阪市平野区	62.5	4,320	69.08	102.6	東大阪市	65.4	4,335	66.36	109.4
大阪市北区	120.6	7,013	57.38	109.1	交野市	74.9	5,863	78.31	-
大阪市中央区	123.2	9,307	76.01	113.8	三島郡島本町	71.3	5,100	70.94	109.9
大阪市平均	95.5	6,576	66.84	115.3	大阪市外平均	70.2	5,010	71.45	101.0
					大阪府全域平均	83.2	5,812	69.09	109.0

※対象：今期、分譲実績がある新築マンションのうち、LIFULL HOME'Sに広告掲載された物件
 ※「-」マークは前年同期の実績なし

<LIFULL HOME'S 総研 中山の考察>

大阪駅北側の“うめきた”エリア開発が佳境に入って高額マンションが相次ぎ分譲

首都圏と同様に、近畿圏の中心である大阪府で新築マンションの価格が上昇しています。大阪市平均では対前年同期比で東京 23 区（14.0%上昇）を上回る 15.3%の上昇を記録しており、平均㎡単価は 95.5 万円、平均価格も 6,576 万円と前年から 842 万円の上昇、北区、中央区では㎡単価が 120 万円超に達して、各々 9.1%、13.8%価格が上昇しています。

また、最も価格上昇率が高かった福島区では“うめきた”の再開発に伴うタワーマンションの分譲の影響で前年比 113.3%の大幅上昇を記録し、㎡単価は 200.0 万円、平均価格は前年の 5,703 万円から 1 億円以上急上昇して 16,190 万円に達しています。大阪 24 区のうち福島区と浪速区が平均で 1 億円を超える状況となっており、価格比較が可能な 23 区のうち 16 区で単価ベースの価格が上昇しています。東京 23 区と同じく、大阪市中心部でも新築マンション価格の上昇が顕著です。

一方、大阪府を除く府内の各自治体では政令市の堺市も含めて価格上昇率は平均 2.6%に留まっており、㎡単価は 70.2 万円、平均価格は 5,010 万円と前年から専有面積が縮小した影響で 258 万円下落しており、対照的な結果となりました。府下で㎡単価が高いのは池田市の 88.5 万円で、以下茨木市、吹田市と北摂エリアが続きます。大阪でも東京と同じくファミリー層の郊外方面への転出が見られるのは、この新築マンション価格のギャップが影響しています。

【京都府編】 東山区と中京区が平均㎡単価 150 万円超え & 専有面積 80 ㎡以上で平均価格も 1 億以上に！

京都府		2024年新築マンション平均㎡単価 TOP10			LIFULL HOME'S	
市区町村名	平均㎡単価	平均価格	平均専有面積	平均㎡単価 対前期比		
1 京都市東山区	173.2万円	1億5,088万円	87.12㎡	-		
2 京都市中京区	162.4万円	1億6,741万円	92.73㎡	167.2%		
3 京都市北区	125.7万円	1億65万円	80.07㎡	119.4%		
4 京都市左京区	122.6万円	8,149万円	64.78㎡	133.5%		
5 京都市下京区	117.5万円	8,226万円	67.62㎡	111.7%		
6 京都市上京区	112.7万円	8,318万円	73.08㎡	109.1%		
7 長岡京市	101.2万円	7,665万円	75.73㎡	125.3%		
8 京都市南区	89.5万円	5,217万円	60.71㎡	121.9%		
9 京都市伏見区	81.7万円	6,245万円	76.16㎡	121.1%		
10 京都市右京区	75.5万円	7,185万円	97.15㎡	108.3%		
京都府平均	103.6万円	8,289万円	78.20㎡	130.6%		

※対象：今期、分譲実績がある新築マンションのうち、LIFULL HOME'Sに広告掲載された物件 ※「-」マークは前年同期の実績なし

京都府の新築マンションの平均㎡単価1位は「京都市東山区」の173.2万円、2位は「京都市中京区」の162.4万円（同期比167.2%）と上位の2区が160万円以上でした。3位には「京都市北区」の125.7万円（同119.4%）が続き、TOP3の平均価格は1億超えとなりました。また、京都府の平均㎡単価は大阪市内を上回る103.6万円で前期比130.6%という結果です。TOP4以下には平均㎡単価が前期比100%~130%のエリアがランクインし、京都市内の広い範囲で上昇していることが分かりました。

京都府内の市区町村別での平均価格、平均㎡単価一覧もあわせてご覧ください。

京都府		2024年新築マンション平均価格・㎡単価一覧				LIFULL HOME'S			
市区町村名	平均㎡単価 (万円)	平均価格 (万円)	平均専有面積 (㎡)	平均㎡単価 対前期比 (%)	市区町村名	平均㎡単価 (万円)	平均価格 (万円)	平均専有面積 (㎡)	平均㎡単価 対前期比 (%)
京都市北区	125.7	10,065	80.07	119.4	京都市右京区	75.5	7,185	97.15	108.3
京都市上京区	112.7	8,318	73.08	109.1	京都市伏見区	81.7	6,245	76.16	121.1
京都市左京区	122.6	8,149	64.78	133.5	京都市山科区	68.4	5,310	77.67	99.1
京都市中京区	162.4	16,741	92.73	167.2	京都市平均	112.9	9,054	77.71	121.3
京都市東山区	173.2	15,088	87.12	-	亀岡市	58.2	4,693	80.70	104.6
京都市下京区	117.5	8,226	67.62	111.7	城陽市	58.3	4,850	83.15	96.4
京都市南区	89.5	5,217	60.71	121.9	長岡京市	101.2	7,665	75.73	125.3
					京都府平均	103.6	8,289	78.20	130.6

※対象：今期、分譲実績がある新築マンションのうち、LIFULL HOME'Sに広告掲載された物件 ※「-」マークは前年同期の実績なし

<LIFULL HOME'S 総研 中山の考察>

大阪府を大きく上回る 30.6%の価格急上昇、京都市中心部での分譲が活性化

京都府では、大阪府の4.3%、大阪市の15.3%をはるかに上回る30.6%もの価格上昇が発生しています。京都市平均は22.2%の上昇と京都府を下回るものの、価格水準の高い中京区で67.2%、左京区で33.5%、伏見区でも21.1%の価格上昇が認められ、京都市10区のうち6区で㎡単価が100万円を上回る水準に達しています。また、京都市北区、中京区、東山区で平均価格が1億円を突破しており、大阪市を上回る高価格帯での分譲が行われています。

京都市には景観条例があって高い建物や周囲の景観とそぐわない建物を建築することができませんが、規制をクリアする比較的小規模で希少性をアピールしたマンションの新規分譲が京都市中心部で活性化しており、高額であっても京都市内に拠点を持ちたい富裕層やインバウンドの需要を取り込んで販売が拡大し、価格急上昇を支える主な要因となっています。このような顕著な価格急上昇だけが原因ではありませんが（オーバーツーリズムなども一因とされています）、京都市からはファミリー層が滋賀県方面へと転居する例が増えており、大阪市同様に人口の郊外化が発生しています。

さらに、この価格の急上昇は京都市に留まらず、長岡京市で25.3%（㎡単価101.2万円）、亀岡市で4.6%（同58.2万円）上昇しており、京都府内全域での新築マンション価格の上昇が明らかです。

【兵庫県編】TOP3は神戸市内が独占！平均㎡単価県内1位は灘区、平均価格は1.2億円！

兵庫県		2024年新築マンション平均㎡単価 TOP10			LIFULL HOME'S	
市区町村名	平均㎡単価	平均価格	平均専有面積	平均㎡単価 対前期比		
1 神戸市灘区	137.5万円	1億2,287万円	88.99㎡	131.4%		
2 神戸市中央区	131.9万円	1億189万円	75.00㎡	69.2%		
3 神戸市東灘区	117.1万円	9,208万円	76.79㎡	121.0%		
4 芦屋市	102.3万円	7,678万円	75.15㎡	105.5%		
5 西宮市	100.9万円	8,993万円	86.53㎡	112.3%		
6 宝塚市	84.8万円	7,188万円	85.00㎡	102.0%		
7 尼崎市	80.4万円	5,730万円	72.16㎡	97.9%		
8 神戸市垂水区	77.4万円	6,480万円	83.70㎡	105.8%		
9 伊丹市	75.8万円	4,770万円	62.91㎡	-		
10 神戸市須磨区	69.1万円	4,245万円	61.42㎡	112.5%		
兵庫県平均	82.8万円	6,479万円	77.13㎡	102.3%		

※対象：今期、分譲実績がある新築マンションのうち、LIFULL HOME'Sに広告掲載された物件 ※「-」マークは前年同期の実績なし

兵庫県の新築マンションの平均㎡単価1位は「神戸市灘区」の137.5万円（前期比131.4%）でした。2位は「神戸市中央区」の131.9万円（同69.2%）、3位は「神戸市東灘区」の117.1万円（同121.0%）とTOP3は神戸市内のエリアが占めています。兵庫県内の平均㎡単価は82.8万円と大阪府内と同じで、前期比102.3%と上昇しています。

兵庫県内の市区町村別での平均価格、平均㎡単価一覧もあわせてご覧ください。

市区町村名	平均㎡単価 (万円)	平均価格 (万円)	平均専有面積 (㎡)	平均㎡単価 対前期比 (%)	市区町村名	平均㎡単価 (万円)	平均価格 (万円)	平均専有面積 (㎡)	平均㎡単価 対前期比 (%)
神戸市東灘区	117.1	9,208	76.79	121.0	明石市	61.0	4,336	71.03	90.7
神戸市灘区	137.5	12,287	88.99	131.4	西宮市	100.9	8,993	86.53	112.3
神戸市須磨区	69.1	4,245	61.42	112.5	芦屋市	102.3	7,678	75.15	105.5
神戸市垂水区	77.4	6,480	83.70	105.8	伊丹市	75.8	4,770	62.91	-
神戸市中央区	131.9	10,189	75.00	69.2	加古川市	56.8	4,006	70.44	103.7
神戸市西区	62.8	4,961	79.24	120.0	宝塚市	84.8	7,188	85.00	102.0
神戸市平均	99.3	7,895	77.52	110.0	川西市	52.9	4,533	85.74	103.6
姫路市	58.4	4,371	75.18	92.3	三田市	55.3	4,683	84.76	-
尼崎市	80.4	5,730	72.16	97.9	兵庫県平均	82.8	6,479	77.13	102.3

※対象：今期、分譲実績がある新築マンションのうち、LIFULL HOME'Sに広告掲載された物件 ※「-」マークは前年同期の実績なし

<LIFULL HOME'S 総研 中山の考察>

兵庫県内平均 2.3% & 神戸市 10.0%の上昇、播州エリアでもマンション分譲活性化

兵庫県では県全域では前年比 2.3%の上昇と、近畿圏のなかでは比較的落ち着いた価格推移ですが、中心エリアである神戸市では 10.0% (㎡単価 99.3 万円) 上昇しています。中心部の神戸市中央区では平均価格および坪単価が前年の 69.2% (同 131.9 万円) と 30%以上下落していますが、価格水準自体は極めて高く、2024 年も平均価格が 10,189 万円と 1 億円を突破しています。同じく東灘区で 21.0%、灘区で 31.4%、西区でも 20.0%上昇するなど、価格の上昇度合いは大阪、京都と比較しても遜色なく、資材価格や建設に関わる人件費の上昇が影響していることがわかります。

また阪神間の住宅地として人気の高い西宮市で 12.3% (同 100.9 万円)、芦屋市でも 5.5% (同 102.3 万円) 上昇しており、近畿圏の主要市街地 & 主要都市での新築マンション価格の上昇は広範囲に渡っていると言えます。

この価格高騰を受けて、これまで専ら戸建エリアとして知られていた姫路市や加古川市、明石市など播州エリアでも、ここ数年新築マンションの供給が活性化し始めており、神戸市中心部およびその周辺での購入を検討していたファミリー層が、より安価な物件を求めて神戸市から西側へとニーズを移行させています。㎡単価は姫路市で 58.4 万円、加古川市で 56.8 万円、明石市でも 61.0 万円と 60 万円前後ですから、神戸市中心部と比較すると 40%以上安価であることで価格訴求力が高まる状況です。

奈良県、滋賀県、和歌山県の市区町村別での平均価格、平均㎡単価一覧もあわせてご覧ください。

奈良県・滋賀県 和歌山県					2024年新築マンション平均価格・㎡単価一覧				
市名	平均㎡単価 (万円)	平均価格 (万円)	平均専有面積 (㎡)	平均㎡単価 対前期比 (%)	市名	平均㎡単価 (万円)	平均価格 (万円)	平均専有面積 (㎡)	平均㎡単価 対前期比 (%)
奈良市	58.5	4,684	79.52	92.1	大津市	61.3	4,973	80.64	104.5
橿原市	70.8	4,151	59.30	122.5	草津市	61.9	4,285	68.98	98.4
生駒市	88.4	7,038	79.60	139.8	守山市	50.9	3,590	70.54	95.8
香芝市	59.1	4,940	83.65	97.1	滋賀県平均	58.0	4,283	73.39	99.6
奈良県平均	69.2	5,203	75.52	119.4	和歌山市	58.4	5,145	88.04	106.4
					和歌山県平均	58.4	5,145	88.04	106.4

※対象：今期、分譲実績がある新築マンションのうち、LIFULL HOME'Sに広告掲載された物件 ※「-」マークは前年同期の実績なし

<総評>

近畿圏は首都圏の価格構造とは大きく異なり、首都圏が東京都心から各郊外方面に向けて遠ざかるほど価格が低下する“富士山型”の構造を示しているのに対して、近畿圏は京都～大阪～神戸の各中心部に価格の山がある“山脈型”になっています。ただし、近年では大阪市中心部でのタワーマンション開発が顕著に活性化したことで、大阪市中心部の価格の山が相対的に高くなり、京都および神戸の価格の山は低くなる傾向にありました。

今回の調査でも、大阪市中心部での新築マンション価格の山の高さは極めて高いと言わなければなりません。京都市および神戸市中心部の価格の山もほぼ同じレベルにまで上昇しており、昨今の円安による資材価格の高騰、建設業・運輸業の2024年問題に端を発する人件費の高騰、そして市街地中心部での安定的な地価の上昇によって、新築マンションの価格が汎地域的な上昇を示していることが明らかになりました。

この明確な価格上昇によって、各地域に居住するファミリー層は大阪、京都、神戸の各中心部から大阪南部、滋賀、播州エリアなどへと居住地域を拡散させる傾向が表れていますから、市街地中心部は単身若年層と富裕者層およびパワーカップル、郊外方面では子育てファミリー層が専ら居住するという形態が定着する可能性が高まっています。

LIFULL HOME'S 総研 副所長／チーフアナリスト 中山登志朗（なかやま としあき）



出版社を経て、1998年から不動産調査会社にて不動産マーケット分析、知見提供業務を担当。2014年9月にHOME'S 総研副所長に就任。不動産市況分析の専門家としてテレビ、新聞、雑誌、ウェブサイトなどメディアへのコメント提供、寄稿、出演を行うほか、年間多数の不動産市況セミナーで講演。国土交通省、経済産業省、東京都ほかの審議会委員などを歴任。（一社）安心ストック住宅推進協会理事。

■ 調査概要

集計対象：大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県内で分譲された新築マンションのうち、LIFULL HOME'S に広告掲載された物件を行政区 & 自治体単位で集計
集計期間：2023 年 1～5 月および 2024 年 1 月～5 月を比較し対前期比を算出
集計条件：専有面積 30 m²未満の住戸および平均専有面積が 30 m²未満の分譲期は除外
集計方法：各マンションにつき、分譲期ごとに最高価格/面積と最低価格/面積を抽出し平均値を算出

■ LIFULL HOME'S について (URL : <https://www.homes.co.jp/>)

LIFULL HOME'S は、「叶えたい！が見えてくる。」をコンセプトに掲げる不動産・住宅情報サービスです。賃貸、一戸建て・マンションの購入、注文住宅から住まいの売却まで。物件や住まい探しに役立つ情報を、一人ひとりに寄り添い最適な形で提供することで、本当に叶えたい希望に気づき、新たな暮らしの可能性を広げるお手伝いをします。



日本最大級の不動産・住宅情報サービス「[LIFULL HOME'S \(ライフフル ホームズ\)](#)」
賃貸のお部屋探し・賃貸住宅情報なら「[LIFULL HOME'S](#)」
マンションの購入・物件情報の検索なら「[LIFULL HOME'S](#)」
一戸建て[一軒家]の購入・物件情報の検索なら「[LIFULL HOME'S](#)」
注文住宅の施工会社・住宅カタログを探すなら「[LIFULL HOME'S 注文住宅](#)」
不動産売却にはまず査定依頼から「[LIFULL HOME'S 不動産査定](#)」
マンション売却の一括査定なら「[LIFULL HOME'S マンション売却](#)」
不動産投資・収益物件を検索するなら「[LIFULL HOME'S 不動産投資](#)」
理想の住まい選び・家づくりをアドバイザーに無料相談「[LIFULL HOME'S 住まいの窓口](#)」

■ 株式会社 LIFULL について (東証プライム : 2120、URL : <https://lifull.com/>)

LIFULL は「あらゆる LIFE を、FULL に。」をコーポレートメッセージに掲げ、個人が抱える課題から、その先にある世の中の課題まで、安心と喜びをさまたげる社会課題を、事業を通して解決していくことを目指すソーシャルエンタープライズです。現在はグループとして約 60 の国と地域でサービスを提供しており、不動産・住宅情報サービス「LIFULL HOME'S」、空き家の再生を軸とした「LIFULL 地方創生」、シニアの暮らしに寄り添う「LIFULL 介護」など、この世界の一人ひとりの暮らし・人生が安心と喜びで満たされる社会の実現を目指し、さまざまな領域に事業拡大しています。